

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート Vol. 18 平成28年3月1日発行

発行元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター 1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています



みなさん、こんにちは。ワーキング2「ひろがる～B型事業所ネットワーク」に関わっていますあけぼのの家の成瀬和弘と申します。

就労継続支援B型事業所の職員同志が、気軽に意見交換をできる場として今年度から取り組んでいます。

毎月、会議を開催しており、①各事業所の自主製品を知る機会（課題の共有、意見交換）、②自主生産品カタログ製作にむけての勉強会（来年度、完成予定）といった内容を中心に取り組んでいます。

今年度は、主に自主製品に関することに特化した内容となりましたが、今後は日々の支援で疑問に感じていること、悩んでいることについての共有や課題検討もできればと考えています。

ワーキング2「ひろがる～B型事業所ネットワーク」活動実績

第1回会議 平成27年 7月21日(火)	場所：あけぼのの家 ※14事業所 15名参加 内容：事業所紹介、作業の確保や開拓方法、支援面の課題の共有について協議。
第2回会議 平成27年 8月18日(火)	場所：時のわらし ※14事業所 16名参加 内容：自主製品作りの現状と課題、作業の確保や工夫、下受作業の共通ツール（内職発注書）の活用や東播地域（ワンコインきずな）の取り組みや市場まつりの案内など。
第3回会議 平成27年 9月30日(水)	場所：木の根学園 ※10事業所 11名参加 内容：自主製品の現状と課題、明石市内の県立7校での共同販売の提案と検討、今後の活動について意見交換、連続講座の実施（予定）、自主製品のカタログ作成（案）など。
第4回会議 平成27年 10月20日(火)	場所：サポートセンター西明石 ※8事業所 9名参加 内容：自主製品の現状と課題、明石市内の県立7校での共同販売の提案と検討、今後の活動について意見交換、連続講座の実施（予定）、自主製品のカタログ作成（案）など。
第5回会議 平成27年 11月17日(火)	場所：さくら工房 ※9事業所 10名参加 内容：後見支援センターの業務について、プリズムデザインラボ 代表畠健太郎氏を迎え、各事業所の自主製品の把握と製品作りについての意見交換、質疑応答。
第6回会議 平成27年 12月15日(火)	場所：SmallSteps ※14事業所 15名参加 内容：神戸市須磨区の就労継続支援B型事業所 萌友（萌友職員 東條照代氏）の活動、明石市内の県立7校内での自主製品の共同販売（ワンコインきずな）の取り組みについて協議。
第7回会議 平成28年 2月16日(火)	場所：明石市基幹相談支援センター ※13事業所 13名参加 内容：「スマホで写真を上手に撮影する方法」について講義と実践、意見交換。 （講師 プリズムデザインラボ 畠健太郎氏、hanoA 岡田有似氏）

第7回ネットワーク会議の報告



- 1、講義 ＊STP分析（マーケティング）
 - ・売り出したい商品の「らしさ」「形」「魅力のある物」「個性」を探するための方法。問題と課題を書く。（形にする、付箋の活用など。）
- 2、講義 ＊撮影のポイント
 - ・撮りたい物に対して邪魔な物を入れない。背景や平面を活用する。布の活用。
 - ・光を意識する。太陽の光を入れる。窓際で撮る方が良い。太陽の光は影が入ることがあるため注意が必要。その際は、



薄いカーテンを活用し、直射を避ける。曇りの方が綺麗に映る。

- ・物を使ってもらうことをイメージする。物の周辺のイメージを意識する。
- ・食品は逆光で撮る方が良い。唐突感や空間、照かりがで易い。商品を袋から取り出して撮影する。
- ・撮影する際の商品数は奇数の方が見栄え、バランスが良い。（奇数の原則）
- ・人を撮る時は少し低めに撮影する。表情が見える。斜めから撮影する。視線をそらす。